

拠出金名：国際復興開発銀行拠出金(持続的漁業フォーラム支援事業)

国際機関等名	国際復興開発銀行 (英文名・略称) International Bank for Reconstruction and Development (IBRD)					
種別	国連本体		〈国連専門機関〉		その他	
所轄官庁担当局課名	農林水産省水産庁国際課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単位	金額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)
	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レート		
平成16年度	0	0			(2004年)	0
平成15年度	0	0			(2003年)	0
平成14年度	31,969	262		1\$ = 122円	(2002年)	100
事業(プロジェクト)への拠出						
拠出上位5ヶ国				国際機関等の財政 (年度決算)		
	国名	(千ドル)	率(%)	当該年度の収入	ドル	
1位				当該年度の支出	ドル	
2位				次年度への繰越	ドル	
3位				会計検査機関名		
4位						
5位				(現在の構成員の出身国:)		
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
<p>世界銀行は「持続的漁業フォーラム」を設立し、FAOにおいて進められている「責任ある漁業」の推進に取り組むこととしているが、我が国にとっては持続的漁業政策を次期WTO交渉等に反映させるとともに国際的な水産資源管理を適切に促進させることが重要である。したがって、「持続的漁業フォーラム」が行う途上国の水産振興及び水産資源の効率的な管理を実現するための調査に対し支援を行った。</p>						
<p>合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価</p>						
<p>世界銀行が設立する「持続的漁業フォーラム」での議論が、環境保護偏重に陥ることなく環境と共存した持続的漁業が実現され、明確な目的と戦略を定めて効率的な事業実施に努めた。 そして、FAOなど他の国連機関と密接な協調関係を維持し、他の事業との重複等を避けながら実行されており、事業実行段階においてその能力・比較優位を活かした仕組みで運営された。</p>						
邦人職員数 うち幹部以上	66人 うち 3人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		3458人 1.9%		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称		職員氏名		備考		
欧州・中央アジア地域担当副総裁 副総裁兼駐日特別代表 ネパール担当局長		勝茂夫 吉村幸雄 大橋堅一		財務省出身		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
<p>我が国は、日本人の幹部ポストでの登用を図るよう、機会あるごとに申し入れている。2003年8月に、勝茂夫欧州・中央アジア地域業務担当局長が、欧州・中央アジア担当副総裁に就任。 なお、世銀グループにおける日本人職員増加のための活動としては、リクルートメント・ミッション(個別面接、各大学等の訪問、採用セミナー等を実施)の日本への派遣、世銀東京事務所に担当官を置き、将来世銀等の国際機関の職員になるための指針を示す「キャリア・カウンセリング」の実施(随時)、より多くの日本人に国際機関におけるキャリアの機会や活動に関する情報収集の場を提供する「国際機関キャリア・フォーラム」の開催(2003年5月、於 東京)等がある。</p>						

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年。